

令和元年度第2次助成金の贈呈先を決定

～建造物や美術工芸品の修理など、計16件・1千4百万円余りを助成します～

公益財団法人大和文化財保存会（理事長 近鉄グループホールディングス株式会社 代表取締役社長 吉田昌功）は、文化財の修理や復旧などに対する助成を年2回行っており、このたび令和元年度第2次助成金の贈呈先を決定しました。

内訳は建造物関係が7件、美術工芸品関係が4件、民俗関係が2件、史跡・天然記念物関係が3件と、幅広い分野にわたり、助成先も、神社が6件、寺院が5件、自治会・保存会が2件、研究機関等が2件、個人が1件と、バラエティーに富んでいます。

中でも、称念寺本堂（橿原市今井町）は、2010年（平成22年）から長期にわたって解体修理工事が行われてきましたが、いよいよ屋根の覆いが取れ、完工も間近（令和3年度予定）となっています。また、橿原市十市町で長年住民が守ってきた木造大日如来坐像は、現在奈良国立博物館に寄託されていますが、今回の助成を受けて自治会が地区内の寺院に収蔵庫を建設し、今後は地元での保存・公開への取り組みを進める予定です。

大和文化財保存会は、「奈良県下における国宝その他の諸文化財の保存に関する事業を促進助成し、もって国民文化の向上に寄与する」ことを目的に、近畿日本鉄道株式会社（現 近鉄グループホールディングス株式会社）が創業50周年記念として奈良県に寄付した基金をもとに、1960年（昭和35年）9月に設立されました。“国のまほろば”ともいわれる奈良県において、国や県に協力して、文化財の保護のための活動を続けています。今後とも、文化財や記念物の修理、復旧などに対し、幅広い支援を行い、文化財保護に対する理解を深めるとともに、地域文化の存続発展にも貢献できるよう努めてまいります。

助成先等の詳細は別紙のとおりです。



称念寺本堂（内部造作施工中）



十市町木造大日如来坐像

別紙 1

令和元年度第2次助成金について

- | | | |
|-----------|--------------------|--------------|
| (1) 助成件数 | 16件 | |
| (2) 助成総額 | 14,381千円 | |
| (3) 対象文化財 | | |
| | ・ 万法寺本堂 | (半解体修理) |
| | ・ 比売久波神社本殿 | (屋根葺替等) |
| | ・ 称念寺本堂 | (解体修理) |
| | ・ 高山八幡宮本殿 | (解体修理) |
| | ・ 都祁水分神社本殿 | (屋根葺替等) |
| | ・ 吉川家住宅 | (自動火災報知設備新設) |
| | ・ 八阪神社本殿 | (消火設備等改修) |
| | ・ 正福寺能面 | (剥落止め・保存箱新調) |
| | ・ 木造大日如来坐像ほか2件 | (収蔵庫建設) |
| | ・ 南法華寺絹本著色一字金輪曼荼羅図 | (解装修理) |
| | ・ 華嚴宗元興寺所蔵文化財 | (文化財調査報告書作成) |
| | ・ 篠原おどり | (衣装新調) |
| | ・ 大和神社ちゃんちゃん祭り | (調査研究報告書刊行) |
| | ・ 仏隆寺のサクラの巨樹 | (巨樹再生) |
| | ・ 村屋坐弥富都比売神社の社そう | (社そう再生) |
| | ・ 八幡神社樟の巨樹 | (巨樹再生) |

※詳細は別紙2のとおり

令和元年度第2次助成金の内訳

	事業者		対象文化財		事業内容	事業費 (総事業費)	助成金	備考
	名称	住所	種別	名称				
1	(宗)万法寺	宇陀市大宇陀小出口2284番地	県指	万法寺本堂	半解体修理	25,125 (400,000)	1,500	事業期間：H25～R4年度
2	(宗)比売久波神社	磯城郡川西町唐院473番地	県指	比売久波神社本殿	屋根葺替等	13,284 (35,000)	1,500	事業期間：H30～R2年度
3	(宗)称念寺	橿原市今井町三丁目2番29号	重文	称念寺本堂	解体修理	143,000 (2,184,000)	1,500	事業期間：H22～R3年度
4	(宗)高山八幡宮	生駒市高山町12679番地の1	重文	高山八幡宮本殿	解体修理	60,000 (150,000)	1,500	事業期間：H29～R2年度
5	(宗)都祁水分神社	奈良市都祁友田町182番地	重文	都祁水分神社本殿	屋根葺替等	34,100 (48,100)	1,500	事業期間：H30～R元年度
6	吉川家住宅	橿原市山之坊町388番地	県指	吉川家住宅主屋ほか	自火報新設	2,974 (2,974)	476	事業期間：R元年度
7	(宗)八阪神社	奈良市大慈仙町向井谷 1171番地	重文	八阪神社本殿	消火設備等 改修	11,500 (11,500)	690	事業期間：R元年度
8	(宗)正福寺	宇陀市室生大野742番地	県指	能面	保存修理	4,307 (4,307)	689	事業期間：R元年度
9	十市町自治会	橿原市十市町961番地1号	県指	木造大日如来坐像ほか2件	収蔵庫建設	10,199 (32,940)	1,500	事業期間：H30～R元年度
10	(宗)南法華寺	高市郡高取町大字壺坂3番地	重文	絹本着色一字金輪曼荼羅図	保存修理	2,938 (7,819)	547	事業期間：H31～R2年度
11	(公財)元興寺文化財研究所	奈良市中院町11番地	未指	華嚴宗元興寺 所蔵文化財	調査研究 報告書刊行	2,000 (4,000)	1,000	事業期間：H31～R2年度
12	篠原おどり保存会	五條市大塔町篠原1101番地	県指	篠原おどり	衣装新調	1,070 (1,070)	145	事業期間：R元年度
13	天理市文化遺産活性化委員会	天理市田部町441番地2	県指	大和神社ちゃんちゃん祭り	調査研究 報告書刊行	1,518 (17,568)	1,518	事業期間：H27～R元年度
14	(宗)佛隆寺	宇陀市榛原赤埴1684番地	県指	仏隆寺のサクラの巨樹	保存整備	810 (810)	129	事業期間：R元年度
15	(宗)村屋坐弥富都比売神社	磯城郡田原本町大字蔵堂426番地	県指	村屋坐弥富都比売神社の社そう	社そう再生	324 (972)	58	事業期間：H31～R3年度
16	(宗)八幡神社	磯城郡田原本町大字薬王寺514番地	県指	樟の巨樹	巨樹再生	807 (807)	129	事業期間：R元年度
合計							14,381	

参考

公益財団法人大和文化財保存会について

1. 設 立 1960年（昭和35年）9月30日
※2012年4月1日に、公益財団法人へ移行
2. 設立目的 奈良県下における国宝その他の諸文化財の保存に関する事業を促進助成し、もって国民文化の向上に寄与する。
3. 事業内容 奈良県内に所在する文化財の修理、復旧、調査その他、その保存活動を促進するため、文化財の保存などに要する経費について助成金を交付する。
（その他、不定期に奈良県内の維持管理が適切でない文化財を一時取得し、寄託・寄贈することがある。）
4. 正味財産 1,431,606,370円（2019年3月31日現在）
5. 役 員

理 事 長	吉田昌功	近鉄グループホールディングス株式会社代表取締役社長
専務理事	杉本昌弘	近鉄グループホールディングス株式会社広報部部長
理 事	河野良文	大安寺貫主
理 事	鈴木寛治	大神神社宮司
理 事	富岡将人	学校法人帝塚山学園学園長
理 事	野村明雄	大阪ガス株式会社特別顧問
理 事	藤本卓司	弁護士
理 事	村田 崇	奈良県副知事
理 事	森 詳介	公益社団法人関西経済連合会相談役
理 事	森本俊一	三和澱粉工業株式会社代表取締役会長
監 事	植野康夫	株式会社南都銀行取締役会長
監 事	柳原章二	奈良県地域振興部次長
評 議 員	花山院弘匡	春日大社宮司
評 議 員	白川正彰	近鉄グループホールディングス株式会社取締役専務執行役員
評 議 員	出口武男	奈良県議会議員(元議長)
6. 助成金の贈呈
 - (1) 贈 呈 先 国宝、重要文化財その他の有形・無形の文化財および記念物の所有者、管理責任者等
または管理団体である関係市町村
 - (2) 贈呈回数 毎年度2回
 - (3) 最近5年間の贈呈件数と贈呈額

(2015年度)	15件	19,987千円	
(2016年度)	15件	24,233千円	
(2017年度)	19件	22,323千円	
(2018年度)	23件	21,296千円	
(2019年度)	21件	19,994千円	以 上